

# ふれあい名古屋

Fureai Nagoya

2026  
夏号

## CONTENTS

### ② 福祉クローズアップ

特集

ひとに、まちに、よりそう力。

名古屋市社協ホームページが新しく生まれ変わりました！

### ④ 市社協事業紹介

### ⑤ 区社協活動最前線 昭和区社会福祉協議会

### ⑥ 想いをつなぐリレートーク

### ⑦ ほっとはあとコーナー

#### ● 旬ボラに行く！

「絆」で広がれ！走るよろこび-なごや 楽走会-

#### ● きらっとボランティア・NPOらいぶ

たかがメイク、されどメイク~高齢者に笑顔を届ける~  
(NPO法人 シニアメイクセラピー協会)

#### ● なごやボラめぐり

熱田区 サークルぐーちょきぱー

代表・中村かよ子さんを紹介します！

中川区『地域の応援団ボランティアグループ』について紹介します！

### ⑩ からだに優しいいきいきレシピ

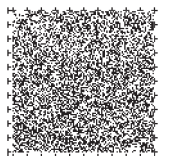
プレゼントつきクイズ

### ⑪ インフォメーション 社協からのお知らせ

### ⑫ ご寄付・ご寄託・賛助会員のご紹介



ひとに、ひたむきに。  
社会福祉法人  
名古屋市社会福祉協議会



▲ Uni-Voice  
高齢者や目の不自由な方  
のための音声コードです。

## 特集

## ひとに、まちに、よりそう力。

～名古屋市社協ホームページが新しく生まれ変わりました！～

「ひとに、まちに、よりそう力。」のキャッチフレーズを掲げ、名古屋市社会福祉協議会のホームページが令和8年3月末に全面リニューアルしました。新デザインに込めた思いから強化された検索機能や採用情報まで、リニューアルのポイントを詳しくご紹介します。

## リニューアルの目的

今、地域福祉に求められる役割はますます多様化しています。その一方で「社協って何をしているところなの？」というお声をいただくことも少なくありませんでした。また、これまでのホームページは情報量こそ多いものの、文字中心で「必要な情報が探しづらい」といった課題も抱えていました。

そこで、「名古屋市社協の価値を高め、市民の皆さまが『福祉と思ったら社協』と真っ先にイメージしていただけるようにする」ことを目標に掲げ、プロジェクトが始動しました。推進したのは、経営戦略と広報の担当者からなる「ブランディング特命チーム」。本会広報アドバイザーである大同大学情報デザイン学科の上岡教授にも協力を仰ぎ、約1年かけて準備を進めてきました。

## メインビジュアルに込めた思い

トップページを開いてまず目に飛び込んでくるのは、名古屋の街並みを背景に、人々が集うメインビジュアルです。背景には、観光地としての名古屋ではなく、緑や街並みなど人々の「暮らし」が感じられる日常の風景を選びました。

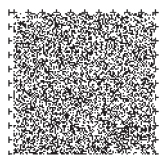
ビジュアルに添えられているのは「ひとに、まちに、よりそう力。」のメッセージ。名古屋市社協が掲げる使命と経営理念に加え、新たに「価値・行動指針」として明文化された言葉です。介護や相談対応などの個別支援、支えあうまちをつくる地域支援の両輪を回す「一体的支援」への思いが込められています。

イラストで描かれた人物は、子どもの手を引くスーツ姿の男性、外国にルーツを持つ方、車いすを利用する方、盲導犬を連れた方など多様性を表現。一筆書きの線は、名古屋市社協のシンボルマーク（ひらがなの「な」）をモチーフにしており、人と地域との「つながり」を表しています。

## より探しやすい、分かりやすく

機能面でもさまざまな工夫を凝らしました。内容ごとに枠で囲み、イラストや写真を多く取り入れ、視覚的に分かりやすいデザインにするほか、サイト全体を通して「ショッピングモールのような作り」を目指しました。

社協が運営するさまざまな事業を網羅した「事業紹介」は、いわばショッピングモールの「フロアマップ」です。そこから「目的（困りごと）」「分野（子ども、高齢者など）」「所在地」といった条件で絞り込み検索ができ、目的のショップである「各事業の詳細ページ」へスムーズ



ズにアクセスできるようになりました。

さらに、スマートフォンの画面サイズに自動で最適化されるデザインを採用。誰にとっても読みやすく工夫されたフォントの使用や文字サイズの変更機能に加え、日本語・英語・中国語・韓国語の4カ国語切り替え機能も搭載しました。誰もが等しく情報を受け取るための基準（JIS規格）もクリアし、みんなにやさしいサイトを実現しています。



各事業の個別ページでは、概要説明に加え、パンフレットのダウンロードや、詳細サイトへのリンクも集約しています。

## 社協の「今」を伝える新コンテンツ

名古屋市社協の魅力をより深く知っていただくためのコンテンツを追加しました。トップページのメインビジュアルのすぐ下に設置した「ピックアップ」コーナーでは、災害時のボランティアの募集やイベントの開催など、タイムリーな情報を随時更新。トップページ常設の「名古屋市社協ってどんなところ？」には、社協の使命・経営理念・価値・行動指針や「数字で見る名古屋市社協」を掲載。全国的にも類を見ない規模の大きさや、福祉のプロ集団としての特徴を伝えるデータが紹介されています。

「ご寄付」のページでは、さまざまな寄付メニューを一覧化し、寄付金の使途や過去のレポートなどを分かりやすくまとめました。一部の寄付では、新たに返礼品制度もスタート。「寄付する」ボタンから迷わず手続きできるようになっています。

## 職場の魅力が伝わる採用ページ

「職員採用情報」も大幅にリニューアル。事業所数約100カ所、職員数約2,400人の名古屋市社協では多岐にわたる募集があるため、「職種」や「資格」から仕事を探せる絞り込み検索機能を導入。若手からベテラン、総合職から専門職まで幅広い職員の生の声を集めたインタビューや、1日の業務の流れ、実際の職場の写真も数多く掲載しています。

## 担当者からのメッセージ ~皆さまの身近な窓口として~

### 大野主事

採用ページでは、現場の写真や声を多く入れ、職場の雰囲気が見えるように工夫しました。

### 南海次長

皆さまに役立つ情報を随時、更新していく予定ですのでぜひご活用ください。

### 原田主事

メインビジュアルでは、社協のさわやかで優しいイメージを表現。多くの方にアクセスいただけたらと思います。

### 鷲見次長

職員にも自身の職場を再確認してもらい、窓口での説明や周知に役立ててほしいと願っています。



## INFORMATION

名古屋市社協が **もっと** 分かりやすく

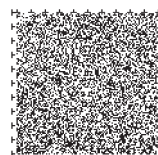
事業紹介も  
採用情報も **さらに 充実**

📢 ホームページリニューアル



### お問い合わせ

名古屋市社会福祉協議会  
経理企画部  
(TEL: 052-911-3192)  
(FAX: 052-913-8553)



# わたしたちは名古屋市社会福祉協議会です

—「誰もが安心して笑顔で暮らす福祉のまち名古屋」の実現のために—

## 地域住民同士の助け合いをサポートします

- 地域支えあい事業
- ふれあい・いきいきサロン活動
- 地域福祉推進協議会（推進協）の支援

住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、住民が主体のまちづくりを支援しています。



## 生活の困りごとの解決を支援します

- いきいき支援センター
- 仕事・暮らし自立サポートセンター
- 住まいサポートなごや

本人やご家族などから生活の課題についてのご相談を受け、解決に向けて関係機関と協力しながら支援します。



## ボランティア活動・福祉教育を推進します

- ボランティアセンター事業

ボランティアやNPO活動に関する情報発信や、ボランティアしたい方としてほしい方のマッチングを行います。  
市内のボランティア団体のネットワークづくりも行っています。



## 判断能力に不安のある方の暮らしや財産を守ります

- 日常生活自立支援事業
- 高齢者・障害者権利擁護事業
- 法人後見事業

障がいや認知症などで判断能力に不安がある方の金銭管理や、成年後見制度に関する相談、申立ての支援を行っています。



## 在宅福祉サービスでその人らしさを応援します

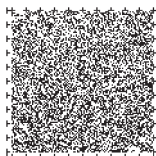
- なごやかヘルプ事業
- 居宅介護支援事業
- デイサービスの支援

ホームヘルパー（なごやかスタッフなど）の派遣や居宅サービス計画の作成などを通して、高齢者や障がいのある方の生活を応援します。



## 他にもこんな取り組みがあります

- 指定管理施設の運営（meitoこどもランド・とだがわ、鯉城学園、総合社会福祉会館）
- 福祉サービス苦情相談センター
- 福祉基金の運営





Vol.63

## 昭和区社会福祉協議会

—天池サロン×重層拠点 記念品づくりプロジェクト—

### ■地域をつなぐ小さな一歩

昭和区の村雲学区社会福祉協議会が運営する「天池サロン」は、地域の高齢者が集い、茶話会やスカットボール、季節の催しなどを楽しんできた憩いの場でした。しかしコロナ禍を経て参加者が減少したことから、2026年3月で終了することに。「来るのが楽しみだったのに、終わっちゃうの？」そんな声も聞かれる中、「利用いただいた方々に、お礼の気持ちを込めて記念品を渡したい」そう考えたのが、サロンを支えてきた民生委員でした。

### ■記念品づくりの相談から始まった“つながり”

ある日、民生委員から「記念品として選んだゴミ袋の袋詰め作業を、どこかへお願いできないでしょうか」と社協へ相談が寄せられました。地域担当職員が重層事業<sup>※1</sup>の担当にも話をしたところ「重層拠点<sup>※2</sup>で協力させてほしい」との声が上がりました。これには、民生委員も「自分たちでは思いもよらない提案で、とても驚きました」と話します。ここから今回の『記念品づくりプロジェクト』が動き始めました。

### ■「サロン」と「重層拠点」の想いが重なった

この提案をしたのは、重層事業の担当職員。「重層拠点では、相談や居場所の提供だけでなく、できることを活かして誰かの役に立つ、小さな社会参加の機会を作りたいと考えていました。けれども、なかなか機会に恵まれずにいたのです」。今回の「袋詰め作業」は、利用者がボランティアとして挑戦しやすいものでした。

### ■「地域とつながる社会参加」が実現

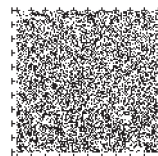
袋詰め作業に参加したのは、拠点を利用する3名の方々。初めての作業でしたが、職員と一緒に楽しく取り組みました。さらに「せっかくだから、折り紙で花も作りませんか?」と提案したところ、「やりたい!」という声があがりました。動画を手本に、折り紙チューリップのプチ花束を制作し、春らしい彩りを添えた記念品が完成。参加者からは「久しぶりに折り紙をして童心にかえった」「自分は何もできないと思っていたけれど、社会の役に立てて嬉しい」そんな声が寄せられました。

次ページへ続く



※1 重層事業=重層的支援体制整備事業

※2 重層拠点=つながりづくりの拠点



## ■みんなが気軽に参加できるボランティアへの一歩

今回の連携は、昭和区社協が構想している「気軽に参加できるボランティア（仮称：いつでもボラ・ちょこボラ・チャレンジボラ）」のモデルケースになりました。重層拠点の利用者にとっては「地域とつながる社会参加」。サロン側にとっては「地域の支え合いを実感する機会」。そして社協にとっては「地域と重層事業をつなぐ新しいカタチ」が見えた取り組みとなりました。

## ■サロン最終日にはたくさんの笑顔

サロン最終日となった3月24日には、「ありがとう天池サロン」と題し、活動を写真で振り返りながら、参加者へ記念品を手渡しました。「手作りのお花までつけてくださって、感激した」と、多くの笑顔が広がりました。



お問い合わせ

昭和区社会福祉協議会

TEL : 052-884-5511 FAX : 052-883-2231

リレートーク



# リレートーク 63



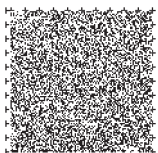
## 名古屋ライトハウス 情報文化センター

みなさん、こんにちは。今号は情報文化センターを紹介させていただきます。当館は社会福祉法人名古屋ライトハウスが運営する港区にある福祉施設です。身体障害者福祉法に基づく「視聴覚障害者情報提供施設」の内の点字図書館、点字出版施設で、目が見えない・見えにくい人への夢や可能性を広げる様々なきっかけづくりをしています。

視覚に障害がある人にとって大きな困難は「情報収集」です。情報の多くを視覚から得ています。文字情報へのアクセスが困難な状況は、学習や就業、家事全般はもとより、読書・趣味・余暇活動など日常生活において多くの支障をきたすことから、視覚障害=情報障害とも言われています。視覚障害者の社会的自立のため各地で設立が望まれたのが点字図書館や点字出版施設です。

図書を貸出すことは一般的な図書館と同様ですが、郵送による貸出しが圧倒的に多いことと所蔵する図書を自ら製作していることが大きな相違点です。点字や音声図書は、ボランティア（現在約250名が活動中）の方によって製作しています。図書館の他にも、日常生活用具等の販売、生活相談、点字教室・ICT支援・歩行訓練の実施などをおこなっております。ご関心をお持ちいただいた方は、ぜひ、お立ち寄りください。

所長 岩間 康治



次回はこちらへ  
バトンタッチ!

社会福祉法人 ひまわり福祉会  
名東区障害者基幹相談支援センター

# 旬ボラを行く!

ほっとはあと 01

## 「絆」で広がれ! 走るよろこび - なごや楽走会 -

(インタビュー：ねこめい)



名古屋市西区にある庄内緑地公園。毎月第1・3日曜日の午前中、風を切って並んで走る人々。視覚障がいのあるランナーと、その隣に寄り添う伴走者が「絆」と呼ばれるロープの輪で繋がり、それぞれのゴールを目指す。それが「なごや楽走会」です。

### ●誰でも、それぞれのペースで

「走るだけじゃなく、歩くのが好きな人も大歓迎なんです」と、なごや楽走会の創設者であり代表も務める高橋紀浩さんは笑います。ここでは、それぞれの体調や目標に合わせた「自分のペース」が何より尊重されています。大切なのは安全にケガなく、そして楽しんで走ることだからです。

### ●きっかけは「北海道で走りたい!」

先天性の弱視をもつ高橋さんは、もともと積極的に運動するタイプではありませんでした。しかし35年程前、ふと「北海道での国体に出場したい」と思い立ち、県大会を経て出場。それ以来、これまでにフルマラソンを100回以上完走するほどのめり込んでいます。

自分のような、「走りたい」「外出して世界を広げたい」という思いをもつ視覚障がい者が一緒に練習・出場できる伴走者をもっと気軽に見つけられるようにしたいと考え、マラソン雑誌で伴走者や仲間を募ることに。これがなごや楽走会の始まりでした。その後、徐々に仲間が増えていき、現在では多様な世代が集まる80人以上のボランティア団体として、活動の幅を広げています。

### ●34年の活動と様々な変化

具体的な活動は、月2回の定例練習会のほか、各地のマラソン大会への参加、さらには大学や高校での「伴走講習会」の講師を務めるなど、視覚障がい者マラソンの普及にも力を入れています。活動を続ける中で、世間の理解が大きく変わってきたといいます。かつては大会出場を「危ない」と断られたこともありましたが、今ではビブスを見た沿道の人々から「楽走会、頑張れ!」と力強

く温かい声援が飛ぶことも。「声援を聞くと、なぜか分からないけど涙が出てくるんだよ。」と、視覚障がいランナーさんも、伴走者さんも、どちらもが仰っていました。

また、この会の大きな魅力はメンバーとの交流にもあります。お花見やバーベキュー、忘年会といった行事も大切にされており、走るだけでは見えないお互いの素顔を知る貴重な時間となっています。人や地域とつながり世界が広がる楽しさが、障がいの有無に関係なく、それぞれの人生に変化をもたらししていました。

### ●高橋さんからのメッセージ

「特に若い世代の方や、体を動かしたり、走るのが好きな方、ボランティアに興味がある方など、ぜひ一度遊びに来てください。一緒に楽しく走りましょう!」



活動前には集合してミーティングを行います。



伴走者、ランナーが分かるようにビブスを着用しています。

お問い合わせ



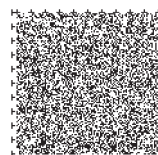
Web



YouTube

なごや楽走会

nagoyarakusoukai@gmail.com



# キラッと★ ボランティア・NPOらいぶ

ほっとはあと 02

## たかがメイク、されどメイク

～高齢者に笑顔をお届け～【NPO法人シニアメイクセラピー協会】



くまださん

NPO法人シニアメイクセラピー協会は、前理事長がプロのヘアメイクアップアーティストとして活動するかわら、2006年に名東区でシニアメイクの訪問ボランティア活動を始め、徐々に共感する仲間が増えて、2012年にNPO法人になりました。

今日は理事のくまだ秀子さんにお話を伺いました。

### ●どのような活動をするのかお聞かせください。

名古屋市・豊田市・岐阜県多治見市などの高齢者施設や地域団体、サロンを訪問し、黄色いエプロンをつけて“笑顔をお届け”メイクボランティア活動をしています。2025年度は延べ32施設を訪問して500人超の高齢者に利用して頂きました。

「高齢者向けの化粧療法」、「アロマハンドトリートメント（芳香療法）」、「回想法を取り入れた会話」

を組み合わせ実践しており、外見も心も元気になっていただけるように、お一人お一人に向き合う時間を大切にしています。

ナチュラルメイクがメインですが、お顔が明るく見えるように心がけます。



### ●くまださんは元々シニアメイクにご興味がありましたっただけですか？

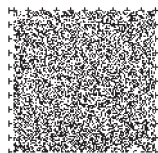
私は認知症の両親を介護した経験から、カラーコーディネートの資格を活かして高齢者向けのカラー講座を行ってききましたが、メイクでお顔にも“彩り”を添えたいと思い2012年に養成講座を受講して活動に参加し始めました。現在は訪問を希望される施設様との調整を担当しています。

### ●ボランティアを続けてきて良かったことは？

たくさんの方に喜んでいただけたことが一番嬉しいです。「きれいにしてもらってありがとうね！」と弾んだ声で言ってくると、自分自身も幸せな気持ちになりますし、メイクの力を感じます。

また人生の先輩方のお話を伺うことができるので多くのことを学び、元氣や勇気を頂いています。

これからも頼もしい仲間と一緒に楽しく活動を続けていきたいです。



### ●ボランティアを考えている方へ一言お願いします。

メイクをすることによって誰かのため、誰かの力になれる。これからの高齢化社会へ向けて、益々メイクセラピーの存在は求められるようになるでしょう。受け手側にも提供する側にも喜びが生まれ、これからの生きる楽しみのヒントが得られると思います。私たちと一緒に活動してみませんか？

当協会ではシニアメイクセラピスト養成講座を開講しています。初心者の方でも安心してスタートし習得していただける講座内容になっていますので、興味のある方はぜひお問い合わせください。

### ■インタビューを終えて

シニア男性もお肌に興味を持ち、明るい顔色、ひいては明るい世の中になるように、男性化粧教室も開催されるといいなと思いました。

今日のインタビュアーはシルバーグレーヘアの超高齢者でした。

「今春はパステルカラーが流行っているのでも、ピンクがシルバーグレー（黒髪より明度が上がる）にお似合いだと思いますよ」

思いがけずも、くまださんからアドバイスを頂きました。この年になっての初カラーに挑戦してみましようか。

(インタビュアー：そら)



活動後は仲間とともに写真を撮りパチリ。

養成講座やボランティア訪問のお問い合わせもお待ちしております

お問い合わせ

NPO法人シニアメイクセラピー協会  
ホームページ：https://senior-make.com

# なごやボラめぐり



◀活動の様子

ほっとはあと 03

## 熱田区 サークルぐーちょきぱー代表 中村かよ子さんを紹介します!

### ◎サークルぐーちょきぱーでは、どのような活動をしていますか?

現在は「コミュニケーションを学ぶサークル」として活動しています。手話だけでなく、誰にでも分かりやすく伝わる「ユニバーサルサイン」をもとに、身振り手振りなど身体全体を使った意思疎通の方法を学んでいます。また、小中学校を訪問して子どもたちに福祉体験学習も行っていました。そこでは、街で困っている人を見かけた時に「すぐに手を差し伸べるのではなく、まずは様子を見て、必要に応じて声をかける」といった気づきを伝えていました。

### ◎活動をはじめたきっかけはなんですか?

仕事をしていた時に出会った、耳の聞こえない夫婦がきっかけです。当時「聞こえない人にどのように情報が提供されているのか」と疑問を抱き、自分も力に

なりたいと考えたのが始まりです。その後、手話講座で学び、手話通訳者の資格を取得しました。講座やサロンなどの集まりに参加する中で、仲間をつくり、現在のサークルぐーちょきぱーを立ち上げるに至りました。最初の活動を始めてから約40年携わっています。

### ◎今後ボランティアを考えている方へメッセージをお願いします

ボランティアは、自分が楽しみながらやること。特別なものと考えないこと。

関心があるなら地域の講座やサロンに足を運んでみてください。そこで出会った人との縁を大切に、まずは一歩踏み出すことがその後の活動に繋がるのではないのでしょうか。

お問い合わせ TEL: 052-671-2875  
熱田区社会福祉協議会 FAX: 052-671-4019

## 中川区 『地域の応援団ボランティアグループ』について紹介します!

### ◎地域の応援団ってなあに?

例えば、ご近所同士のあいさつを欠かさないなど、できる範囲で、地域や誰かのために活動する人を「地域の応援団」と呼んでいます。その活動の中でも特に、生活上のちょっとした困りごとをお手伝いするグループとして結成されたのが、地域の応援団ボランティアグループです。

### ◎どんな活動をしているの?

「粗大ごみの搬出が1人ではできない」といった生活支援の活動から、区内イベントのお手伝い、サロンで珈琲を淹れて楽しんでもらう活動、小中学校での福祉体験学習のサポートなど、幅広い活動に取り組んでいます。活動するみなさんのアイデアも取り入れて、参加することで“うれしい・たのしい”と感じてもらえるような活動を増やすことを目指しています。

### ◎アピールポイントは?

応援団ボラの活動は、“あなたが暮らすこの地域”で、“あなたのすぐ近くにいる誰か”を助ける活動です。遠くの誰かではなく、日々すれ違っているかもしれない人を支える。そんな地域の輪が広がっていくのが大きな魅力です。

活動を通して顔見知りが増えたり、仲間ができたり…「地域に知り合いが増えるっていいな」と思える瞬間がたくさんありますよ。

お問い合わせ TEL: 052-352-8257  
中川区社会福祉協議会 FAX: 052-352-3825



### ◎今後の展望についてお聞かせください!

もっと多くの方に「応援団ボラ」を知っていただいて、「中川区で何かやってみたいな…!」と思ったときに、気軽に一歩踏み出せるきっかけになればうれしいです。

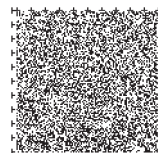
そして、ボランティアのみなさん、区民のみなさんの「やってみたい」を一緒に叶えられるグループに育てていきたいです!

興味のある方、ぜひ一緒に、中川区の“うれしい・たのしい”を増やしていきませんか?

ひとこと😊ほっとはあと

4月から新たな職場になり、素敵な出会いに囲まれてお仕事しています。とは言え環境がガラリと変わり、ちょっとした物の場所一つ分からない“プチモヤモヤ”が溜まりがちに。そんな時は同僚と、お菓子をシェアして一緒にパクリ。「職場で食べるお菓子がいちばん美味しいね!」と笑い合っ、元氣もシェアできちゃいます。

(ペンネーム ねこめい)





# いきいきレシピ

炊飯器で簡単!

## シンガポール風チキンライス



### 材 料 (2人分)

- 鶏もも肉 ..... 1枚
- 米 ..... 2合
- 鶏がらスープの素 ..... 小さじ2
- おろしショウガ ..... 小さじ1/2
- おろしニンニク ..... 小さじ1/2
- プチトマト... 2～3個(半分に切る)
- きゅうり、
- ベビーリーフ ..... 適量

### <タレ>

- しょう油 ..... 大さじ1
- 酢 ..... 大さじ1
- 砂糖 ..... 大さじ1/2
- 長ネギ(みじん切り) ..... 大さじ2

※すべて混ぜ合わせておく

炊飯器に材料を入れてスイッチを押すだけで作れるチキンライスです。うま味がごはん全体にしみ込み、少ない調味料でも満足感のある味わいに。良質なたんぱく質である鶏肉は、筋力維持や体力づくりに役立つ栄養素です。油を使わずあっさり仕上がるので、胃腸への負担が少ないのもポイント。主食と主菜を一度にとれるので、食欲が落ちやすい時期にもおすすめです。

- ①米を研ぎ、2合の目盛りよりやや少なめ(2～3mm下)の水・鶏がらスープの素・おろしショウガ・おろしニンニクを加えて炊飯器に入れる。
- ②鶏もも肉の白い筋や黄色い脂肪を取り除き(気になる場合のみ)、皮つきのまま全体が平らになるように皮を下にして米の上に乗せて、通常モードで炊く。
- ③炊き上がったら鶏肉を取り出し、食べやすい大きさに切る※。
- ④ごはんを切るように混ぜ、少し蒸らしてから、プチトマト・きゅうり・ベビーリーフと一緒に盛りつける。
- ⑤ごはんの上に切った鶏肉を並べ、タレをかける。  
※鶏肉の中心まで火が通っているか確認し、ピンク色の部分があれば再加熱してください。

## プレゼントつきクイズ

熟語を完成させて、プレゼントをもらおう!

まん中の□に漢字を入れて六つの二字熟語を完成させる穴埋めクイズです。□に入る漢字を組み合わせることができる四文字熟語は何でしょう?

気 保 移	肉 固 立	無 料 経	快 歩 順
□	□	□	□
理 制 楽	重 温 育	解 想 科	查 達 節

応募要項  
郵便はがきに①問題の答え、②住所、③氏名、④「ふれあい名古屋」本号で興味があった記事と理由、本紙に対するご意見を書いて下記までお送りください。  
〒462-8558 名古屋市北区清水四丁目17-1 名古屋市社会福祉協議会「ふれあい名古屋」係

締切は2026年8月31日必着

9月以降、本会HPに掲載。また、2027年冬号誌上にも掲載いたします。正解者の中から抽選で10名様に名古屋市総合社会福祉会館にて展示・販売中の授産施設製品の中から500円相当の品を差し上げます。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

個人情報について  
応募いただいた個人情報は賞品の発送および本紙の企画以外に利用したり、第三者には提供しません。いただいたご意見・ご感想の一部を次号の「読者の声」でご紹介させていただく場合があります。

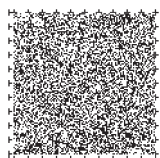
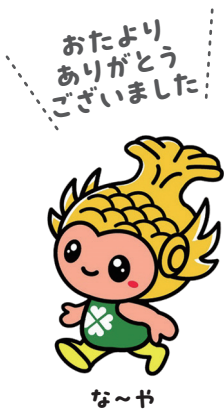
前回の答え

シメナワ				
①	⑨	⑩	⑪	⑫
カ	ル	ボ	ナ	ー
	④		③	
	ア	ラ	シ	ン
②	⑬		⑦	⑭
ト	ー	ン		カ
		⑤		
ウ		テ	ア	ワ
	⑥		⑧	
	メ	イ		ハ
イ		ア	ツ	ギ

## 読者の声

前号  
ふれあい名古屋  
2026冬号より

- 特集「誰もが意思を尊重され、地域で自分らしく安心して暮らし続けるために」について  
「名古屋市成年後見あんしんセンター」という所があることを知りませんでした。とても手厚いサポートに驚きました。このような窓口があることが広く市民に伝わると良いなと強く思います。
- きらっとボランティア・NPOらいぶ「先人たちから受け継いだ「熱田神楽」を次世代に。」について  
「熱田神楽保存会」様は歴史も深く保存・継承に力を注いで次世代の子供達に伝えてみえます。子供達が上達してゆく姿はこの指導者も楽しみですね。



INFORMATION

# 社協からのお知らせ

## 生活援助員養成講座 受講生募集〈認知症高齢者等に生活費をお届けする仕事です!〉

名古屋市障害者・高齢者権利擁護センターでは、判断力が低下し、自身での日常的な金銭管理等が困難な認知症高齢者、精神障がい者、知的障がい者の方を対象に、預かった通帳から生活費の出金や公共料金等の支払いを行ったり、福祉サービスを利用するための手続き等のサービスを行っています。その担い手である「生活援助員」養成講座の受講生を募集します。

- 労働条件 時給1,240円、直行直帰型
- 対象 ・市内在住、令和8年10月1日時点で75歳未満の方  
・現在介護保険や障害福祉等の業務に従事していない方
- 定員 50名
- 申込み 令和8年6月16日(火)～7月30日(木) **必着** ※詳しくは名古屋市社会福祉協議会ホームページをご確認ください。
- 内容 講義動画の配信受講：  
8月5日(水)～8月31日(月) ※YouTubeで視聴  
集合研修(来所)：  
9月1日(火)もしくは2日(水)の10時～16時

名古屋市社会福祉協議会ホームページ▶



問い合わせ先 名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター西部事務所  
TEL: 052-433-6580 FAX: 052-433-6579

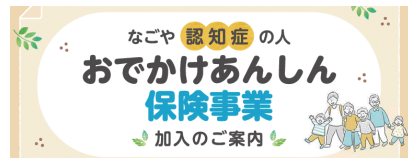
### 名古屋市認知症相談支援センター

## なごや認知症の人 おでかけあんしん保険事業のご案内

認知症の人が日常生活上で事故などを起こしたときに備える「賠償責任保険」です。

- 補償される事故の例 他人にケガをさせてしまった/他人の物を誤って紛失した/他人の物を誤って壊した等
- 対象者 名古屋市民で認知症の診断を受けている人 ※MCI(軽度認知障害)対象外です
- 補償内容 賠償責任保険：上限2億円  
給付金：上限3千万円 ※事故の相手方(名古屋市民)の死亡または後遺障害  
見舞金：15万円 ※事故の相手方(名古屋市民以外)の死亡
- 保険料 無料(診断書は自己負担です) ※もの忘れ検診にかかる精密検査からも申請できます
- お問い合わせ先 名古屋市認知症相談支援センター TEL: 052-734-7099

名古屋市  
ホームページ



## 使用済み切手の寄付募集中

名古屋市社会福祉協議会では使用済みの切手を集め、福祉活動や環境活動等に取り組んでいるNPOなどに送付しています。ご家庭や職場に使用済みの切手がある場合は、お近くの社会福祉協議会までぜひご寄付ください。郵送でのご寄付も可能です。

なお、ご寄付いただいた方の氏名や所属団体名を本広報紙p.12に掲載しています。掲載希望の方は、その旨お申し出ください。

また、掲載号の郵送を希望される方は、ご寄付される際にあわせて郵送先のご住所をお伝えください。

※対象の使用済み切手は、台紙(四方の余白1cm程度)付きで切手が欠けていないものです。



お問い合わせ先

名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター TEL: 052-911-3180 FAX: 052-917-0702

## とだがわこどもランドは開園30周年を迎えました

とだがわこどもランドは、令和8年7月に開園30周年を迎えました。

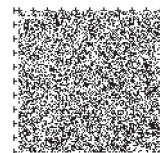
また、令和8年4月1日より株式会社meito様が名古屋市の企業パートナーとなり、施設名称がとだがわこどもランドから愛称として『meitoこどもランド・とだがわ』となりました。

園内にもぷくぷくたい池(じゃぶじゃぶ池)、スティックメイト・タワー(展望塔)、アルファベットチョコレート・ホール(ホール)といった愛称が付き、より親しみやすくなっております。

これからも子育て世代に安心して楽しんでいただける施設づくりと、魅力的なイベントの提供に取り組んでまいりますので、ぜひこの機会にmeitoこどもランド・とだがわへお越しください。

お問い合わせ先

meitoこどもランド・とだがわ  
TEL:052-304-1500  
FAX:052-304-1501



# ご寄付・ご寄託・賛助会員のご紹介

## ご寄付ありがとうございました

令和7年11月1日～令和8年4月30日受付分（敬称略・順不同）

### ■福祉基金への寄付

安川 弦希  
伊藤 正広  
小椋 雄一  
一般社団法人みつわ  
宗教法人真如苑  
一般社団法人中部シニア活性化機構  
ガイドー株式会社  
岐阜信用金庫

名古屋市一般廃棄物事業協同組合  
岡本 理恵  
高久 和彦  
フクシマガリレイ株式会社中部支社  
村井 隆之  
中部交通共済協同組合  
住友 誠  
令和7年度名古屋市公立保育園退職職員

名古屋市社会福祉協議会職員ワコイン運動  
名古屋市健康福祉局職員ワコイン運動  
名古屋市子ども青少年局職員ワコイン運動  
福祉基金街頭募金  
匿名18件

### ■市社会福祉協議会への寄付

名古屋MJFライオンズクラブ  
西田 貞子 森 雅彦 匿名9件

### ■なごや・よりどころ サポート基金への寄付

星野 良重 名古屋中ロータリークラブ  
匿名1件

## 市社協サポーター（賛助会員）のご紹介

令和7年度・8年度会員（令和8年4月30日現在）（敬称略・順不同）

小池 博美  
株式会社マルワ  
鷲見 修  
木村 剛  
株式会社せがわ住機

富田 哲生  
三谷 洋一  
北村 泰幸  
永井 瑛資  
東洋羽毛東海販売株式会社

株式会社ウイングス  
石田 栄美子  
立松 博  
王 神  
カシワギ電気株式会社

竹中 規子  
新田 洸平  
大名古屋設計事務所  
タック株式会社  
柄澤 克彦

匿名4件

## ご寄託ありがとうございました

（令和7年11月1日～令和8年4月30日受付分） ※敬称略

### ■使用済切手・書き損じはがき・使用済テレホンカード・ベルマークなど

昭與テック株式会社  
池田 吉一  
日本発条株式会社名古屋支店  
緑区はつらつクラブ  
稲熊 敏長  
井澤 美紀子  
天白まちづくりサポータークラブ  
山田 明  
白川ハーモニック・クラブ

服部 とみ  
なごやかクラブ宮前連合会友楽会  
株式会社港北自動車  
港北幼稚園  
稲垣 暁美  
みなみ新体操クラブ  
保木 一宏  
太田 清紀  
名古屋市鯉城学園学生一同

株式会社エクシオテック  
愛知時計電機株式会社  
花ことば  
うぎの風の子保育園  
小島 宜子  
一般社団法人カトー事務所  
少林寺拳法名和道院  
深澤 利栄子  
公益社団法人全日本不動産協会愛知県本部

藪本・石田会計事務所  
北鯉城会  
福岡 典子  
加藤 秀子  
ゆかいな仲間  
新富のぞみ保育園  
若松 工

### ■千種・東・北・西・中村・昭和・瑞穂・港・守山・緑・名東・天白区社会福祉協議会受付分

匿名31件

### ■ご寄託いただいた使用済切手等は、次の団体に送付しました。

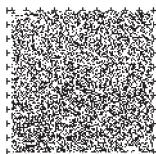
※使用済切手の仕分け整理は、「ポストの会」「-なごや北-男ディ俱樂部」「医療法人北会デイケアSole」の皆様にご協力いただきました。

団体名	活用法
社会福祉法人中部善意銀行	中部地方の社会福祉施設などの支援
ベルマーク教育助成財団	教育環境整備への助成
（認定）特定非営利活動法人シェア=国際保健協力市民の会	毎月1回乳幼児健診の開催など
公益社団法人日本動物福祉協会	動物の虐待防止活動

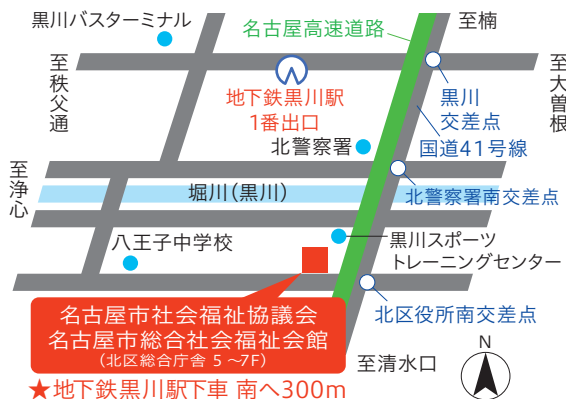


ひとに、ひたむきに。  
社会福祉法人  
名古屋市社会福祉協議会

〒462-8558 名古屋市北区清水四丁目17番1号  
名古屋市総合社会福祉会館内



TEL 052-911-3192  
FAX 052-913-8553  
ホームページ <https://www.nagoya-shakyo.jp/>  
E-mail [nagoyaVC@nagoya-shakyo.or.jp](mailto:nagoyaVC@nagoya-shakyo.or.jp)



※この広報紙は福祉基金を活用して作成しています。

※この広報紙は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

※市内社会福祉施設、民生委員・児童委員、大学などへの配布及び公共施設に配架しています。

広報紙「ふれあい名古屋No.151」

発行日：令和8年7月1日

発行部数：13,000部